

08 悪用されてしまったSNS (インターネット)

5 (ナレーター) 皆さん、いかがお過ごしですか。福岡市がお送りする「こころのオルゴール」の時間です。

10 インターネットの発達によって、誰でも簡単に、自分の情報や思いを世界に発信することができるようになりました。その一方で、SNSに書き込んだ内容が悪用され、人権を侵害されることもあるということを知っていますか？ これは、ある女性の体験です。

15 【女性】ある時、男友達から「これ、きみじゃない？」と写真を見せられました。それは男友達に届いたメールに添付された顔写真でした。

20 メールには、出会い系サイトに誘う怪しげな言葉が並んでいます。まるで、私が迷惑メールを送っているみたいで、いつの間にか盗まれたのかと思うと気味が悪くて…。

(ナレーター)

福岡市の市民意識調査でも、本人の承諾なしに個人情報や写真を掲載することを「人権上、問題がある」と答えた人は、10代から30代の女性では半数を超えています。

25

では、この女性は どうして、顔写真を悪用されてしまったのでしょうか。顔写真は女性がブログに掲載していました。それを誰かが黙って転用していたのです。

30

【女性】日記感覚で写真を載せていたんですが、すごく後悔しています。犯人は今も分からず、泣き寝入り同然です。ブログの写真はすべて消しましたが、他にも無断で盗用されているかもしれないと思うと、ゾツとします。

35

(ナレーター)肖像権を侵害された女性は、サイトの管理者に情報を削除するように要請しました。しかし、ネット上で公開した情報は一気に拡散してしまうため、完全に削除することは不可能だと言われています。

40

SNSは気軽に使えて便利で、簡単に遠くの人とつながることができます。同じ趣味を持つ人と友達になれたり、身近な人に言えない悩みを聞いてもらったり、いろんな使い方がされているようです。

45

その一方で、この女性のように被害者になってしまうこともありますし、気軽に書いたことや投稿したことが人を傷つけ、人権侵害につながることもあります。スマートフォンに触れる前に、ちよつと指を止めて考えてみてください。